

令和3年度第2回とちプラザ運営審議会「議事要旨」

【開催日】 令和4年3月3日（木） 書面開催

【委員】 天内 道子、佐藤 力、田中 恵子、河原 秀光、池田 知佳士、
加納 溪村、角谷 巍啓、武田 光史、増子 和則、木川 博史、若林 司、
曾根 弘子、宮本 まゆみ、櫻井 政宏、栗原 剛、石井 孝子、高橋 淑子、
外崎 玲子、酒井 國夫、野並 啓子 (以上20名、敬称略)

【事務局】 生涯学習部 部長 井上 猛
生涯学習部 参事 葛西 克也
生涯学習部文化課 課長 藤原 理恵子
生涯学習文化課 係長 大橋 由幾
生涯学習文化課 主任 米林 史哲
生涯学習文化課 主任補 金子 大輝 (以上6名)

【会議次第】

1. 開会
2. 議題
 - (1) 令和3年度とちプラザ事業経過報告
 - ①指定管理者による主な取組み
 - ②帯広市教育委員会による主な取組み
 - ③新型コロナウイルス感染症による影響と対応
 - (2) その他
3. 閉会

【議事要旨】

- (1) 令和3年度とちプラザ事業経過報告

- ①指定管理者による主な取組み

<会議資料及び事務局説明資料により説明>

⇒ 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、「自主事業」や「指定管理業務」での多くの事業が中止などの影響を受けたもの。「利用者満足度調査の実施結果」では、とちプラザの管理運営などに対し、例年並みに高い評価となった。「修繕関係」では、指定管理者による小規模修繕により、適宜設備機器などの修繕や備品類の部分交換が行われたもの。

②帯広市教育委員会による主な取組み

＜会議資料及び事務局説明資料により説明＞

⇒ 自主財源確保の取組みとしては、とちプラザ6階トレーニングルームガラス面を活用した「屋内広告事業」を実施（現在、次年度に向けて随時募集中）。「修繕関係」では、大規模修繕として、非常用蓄電池設備の更新とアトリウム屋上の防水補修工事を行った。今後も老朽化に伴う躯体や設備機器等の故障が予想されることから、指定管理者と連携の上で機器等の状態を把握し、適宜対応していくもの。

③新型コロナウイルス感染症による影響と対応

＜会議資料及び事務局説明資料により説明＞

⇒ 新型コロナウイルス感染症に伴う令和3年度のとちプラザの主な「影響」としては、緊急事態宣言発令に伴い令和3年5月17日から同年6月20日、令和3年8月28日から同年9月30日にかけて、とちプラザを臨時休館としたもので、また、コロナ禍での影響により各種イベント等の中止が相次ぎ、利用者数や利用料収入が減少した。その他、感染防止対策に伴う各種制限などの影響も受けたもの。

コロナ禍での施設運営にかかる「対応」としては、令和2年度に引き続き、非接触型検温器や消毒液の設置などのほか、館内トイレや各貸室などの衛生管理を強化。また、利用者負担軽減の観点から、新型コロナウイルス感染症を理由とした利用料金の全額還付対応や納入期日緩和などの措置を行い、コロナ禍においても利用しやすい施設運営を行っているもの。

(2) その他

＜会議資料及び事務局説明資料により説明＞

全体を通して質問・意見等

⇒なし

以上